



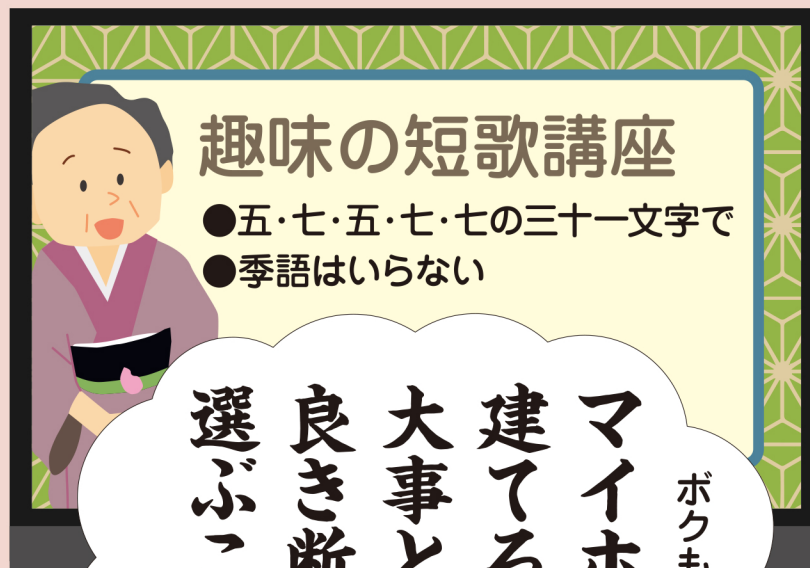
FPの家 全国一斉

夏のなんでも相談会

イベント
開催期間 2023.7/15^土～8/27^日



「住まいづくり……いったい何から始めたらいいの?という方や
「FPの家」をもっと知りたいという方、ぜひお気軽にご参加ください!
「FPの家グループ」の認定ビルダーが住まいづくりの疑問やお悩みにお答えするイベントをそれぞれの地域で期間内に開催します。
「FPの家」を実際に見て、聞いて、触れて、きっとその品質の確かさを
ご体感いただけるはずです。皆様のご来場を心よりお待ちしております。



趣味の短歌講座

- 五・七・五・七・七の三十一文字で
- 季語はいらない

マイホーム
建てる場合の
大事とは
良き断熱材を
選ぶことなり

ボクも一首

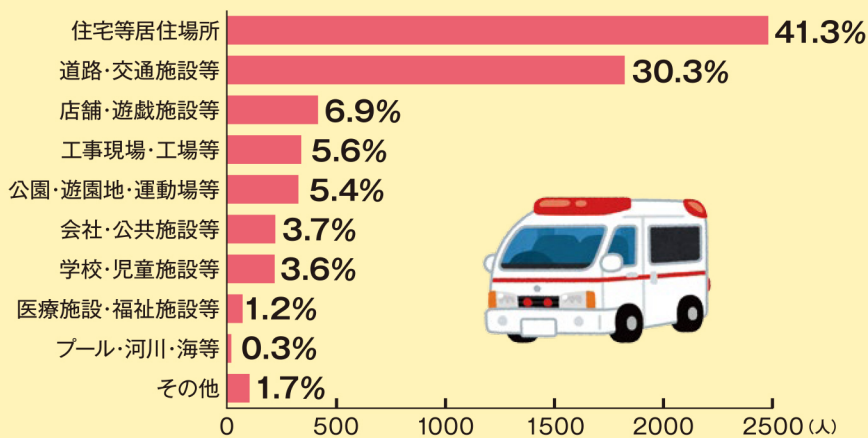


↑この「のぼり」が目印です。

気をつけよう 夏のトラブル

熱中症の約4割は 居住場所で発生 しています！

●熱中症の発生場所別の救急搬送人数割合(令和4年6月～9月)



東京消防庁HPの情報を引用作成
※「住居」は「住居(敷地内全ての場所を含む数値を使用)」

連日のように報道される熱中症。厳しい日射の屋外で発生するものと思われがちですが、発生場所の約4割が住宅等居住場所で発生しています。主な発生原因は、屋外での熱中症と同じく、

- ① 住居内の温度や湿度の上昇、風通しの悪さ
- ② 乳幼児や高齢者、または体調不良の方
- ③ 長時間の作業、水分補給ができない状況

などが挙げられます。



怖い熱中症は「FPの家」が防ぎます！

断熱性能が極めて高いFPウレタン断熱パネルで全体を構成する「FPの家」は、屋外で熱された外気を室内に入り込ませず、爽やかな室内の空気は外に逃しません。快適な住空間が持続する「FPの家」を、この夏、ぜひ一度ご体感してください。

気をつけたい 夏のトラブル

暑い夏にも結露は 発生します。 (逆転結露)



経年の水分の吸収と自らの重さでズレ落ちた繊維系断熱材の例



結露が木(構造体)を腐らせ、建物の性能を著しく低下させている劣化具合の例

逆転結露という言葉をご存じですか？

結露は寒い冬季だけのものではなく暑い夏季にも起こります。それはエアコンで冷えた室内と壁体内の温度差によって壁体内で発生するのです。それが逆転結露(夏型結露)で、特に気密性に劣る住宅は注意が必要です。逆転結露の多くは、目に触れにくい天井裏や壁の中、床下で発生するために、知らず知らずのうちに躯体や断熱材を腐朽させ、耐震性や断熱性能が低下させるので気をつけなければなりません。

「FPの家」は逆転結露と無縁です。

「FPの家」は断熱ウレタンパネルの優れた防水・防湿性と徹底した気密施工に加え計算された24時間計画換気システムによって逆転結露とは無縁のものにしています。その自信の証として”壁体内無結露保証”を50年にわたってお約束しています。



壁体内無結露50年保証書

「FPの家」の硬質ウレタン断熱パネルがさらに進化！
住み続けたい住宅の未来を見据え、より劣化を抑え、より断熱性能を向上させました。

HFO化を実現

FP断熱パネルの素材、硬質ウレタンフォームを生成する発泡剤をHFO(ハイドロフルオロオレフィン)にすることで環境への負荷を低減させることに成功しました。

